

2026 年 1 月 23 日

当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さん・ご家族様へ ご協力をお願い

当院では、カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト（J-AB レジストリ）に協力してまいりました。J-AB レジストリは終了となりましたが、より発展させた「カテーテルアブレーション全国症例登録研究[J-AB 2022]」へと引きつがれることとなりました。

現在、J-AB レジストリのデータを J-AB 2022 のデータへ移築する作業を行っておりますが、まとめられたデータを将来の不整脈の診断・治療に役立てるのみならず、テーラーメイド医療（個別的化医療）の実現化のために二次利用していく予定です。

J-AB レジストリに登録された方もしくは、J-AB レジストリに登録されたであろう方で、ご質問がある場合や研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2017 年～2021 年までに当院でカテーテルアブレーション治療を受け、かつ J-AB レジストリに情報が登録されている方

【提供された診療情報】

性別、年齢、身長、体重、症状、不整脈診断名、不整脈の原因、血液検査、心臓超音波検査、カテーテルアブレーション手術日とカテーテルアブレーション手術方法、合併症、術後結果、術後合併症、退院時情報（退院日・退院時転帰）、手術 1 年後の生存の有無、不整脈再発の有無、急性期合併症にて症候性脳梗塞が見られた場合、1 か月時点の脳梗塞の重症度、心房細動に対しアブレーションを行った場合、3 か月時点の食道関連合併症の有無

【個人情報の取り扱い】

あなたの情報は、匿名化処理を行い、個人情報が外部に漏れないように厳重に管理いたします。また、学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で使用いたします。二次利用を行う研究については、日本不整脈心電学会研究倫理審査委員会の審議を経て同学会理事会での承認後に実施し、その旨は日本不整脈心電学会ホームページ及び J-AB ホームページにて掲載いたします。

【研究の実施体制】

- 研究代表機関 一般社団法人 日本不整脈心電学会
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-28 NF 九段 2 階
研究代表者 井上 耕一
一般社団法人 日本不整脈心電学会 アブレーション委員会委員長
大阪医療センター 循環器内科

●共同研究機関

J—AB データセンター

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号

研究責任者 宮本 恵宏

●研究事務局

一般社団法人 日本不整脈心電学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-28 NF 九段 2 階

【当院の問合せ窓口】 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 循環器内科 統括医長 竹内崇博
電話 0570-03-3600